

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 体腔内病変に対する超音波内視鏡および超音波内視鏡下穿刺吸引法の有効性・安全性についての検討

[研究対象者]

2017年1月～2025年12月までの間に、消化器内科および消化器・一般外科にて超音波内視鏡および超音波内視鏡下穿刺吸引法を受けられた患者さんを対象とします。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査、画像検査、病理学検査等。

[利用の目的] 超音波内視鏡下穿刺吸引法の有用性や有害事象などの臨床的特徴を後ろ向きに検討する。
(遺伝子解析研究： 無)

[利用期間] 倫理委員会承認後より2025年12月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器内科 講師 高山 敬子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器内科 高山 敬子

電話：03-3353-8111（内線 25116）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507 Eメール：gastro.ay@twmu.ac.jp